

かまくら LIBRARY 図書館 だより
SINCE 1911
No.95

● 鎌倉市図書館のホームページ

蔵書検索、所蔵資料の予約、ご自分で借りているものの確認などができます。

休館日や開館時間の確認にもご利用ください。

パソコンから <http://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>

携帯電話から <http://lib.city.kamakura.kanagawa.jp/i>

No.95 目次

- ・特集 図書館利用のマナー
- ・「からだといのちの図書コーナー」と「健康・医療情報コーナー」をつくりました
- ・今年度も職場体験学習を受入れました「大変だったけど楽しかった！」
- ・全国の図書館のレファレンス事例が見られます

ニュース

JR鎌倉駅地下道ギャラリーで、写真展「鎌倉の谷戸を記録する」と「図書館PR」展示をします。ぜひご覧ください。＜期間：3月8日（木）～3月14日（水）＞

特集 図書館利用のマナー

期限内の返却に
ご協力をお願いします!!



返却

返却日を過ぎてもお返しただけいな本や
AV資料が多く、たいへん困っています

お借りになった本やCDなどの返却期限は過ぎていらっしゃいませんか。

もしかしたら次に借りたい方がお待ちかもしれません。

市内の図書館でしたら、どこでもお返しいただけます。

図書館が閉まっているときは、各図書館の外にある返却ポストをご利用ください。

（AV資料・市外の図書館から借用した図書は図書館のカウンターへお返しください。）

JR鎌倉駅構内にも図書の返却ポストがあります。

図書宅配便もご利用ください。

宅配便連絡先

鎌倉ペリカンセンター ☎0120-444-582

鎌倉市内 350円、神奈川県内 500円

返却をお願いする連絡にも費用がかかります

返却期限を過ぎた方にはハガキや電話で返却をお願いしています。ご連絡には費用がかかり、ハガキの督促は頻繁にできない状況にあります。

お借りになった資料は、ぜひ返却期限内にお返しくださるようお願いいたします。

図書館の本はみんなの本です。 マナーを守ってご利用ください。

行方不明になる本が多くて困っています!!

貸出手続きをせずに持ち出される資料があります。たとえば購入したばかりのガイドブックなのに、新着図書の本架に出した翌日には無くなる事も…。

借りようと思ったら中身や解説書がなくて空のCDケースが残っているばかり…。

購入するたびに無くなる宗教関係の本（バチがあたりそう）…。

平成18年度の不明資料（本・CDなど含め）は4406点、全蔵書数の2.53パーセントにあたります。金額にすると約480万円の損失です。

図書館ではどなたにも自由に手にとっていただけるように、資料はできるだけオープンにしています。それが裏目に出るのは悲しいことです。

どうか迷子の本が増えないよう願っています。

切り抜き、線引き、頁の折り曲げ…などなど、

10ページ以上もざっくり切られた雑誌…犬の噛み跡も痛々しい本…濡れて波のようになった本…乱暴に扱われた傷だらけのCD…自分が気になった個所に赤や青で線引きや書き込みなど、不注意やあるいは故意に傷つけられた「泣いている本たち」です。

大切な税金で購入した本やCD、少しの注意でまだまだ活躍できます。

資料保存に関連する

「(仮)泣いている本たちと図書館の資料保存」

を企画中です。

日程…平成19年4月4日（水）～10日（火）

場所…中央図書館 3階 多目的室



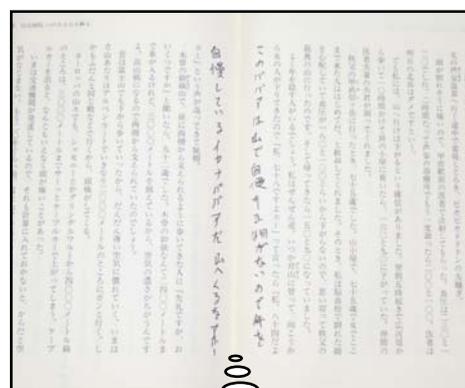
平成18年度特別整理不明資料

図書館名	不明点数
中央図書館	1,448
腰越図書館	1,078
深沢図書館	725
大船図書館	718
玉縄図書館	437
全館	4,406

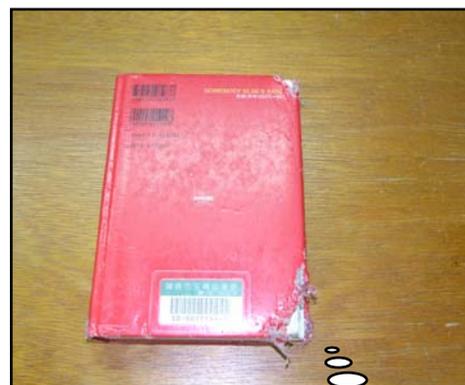
*平成18年度の特別整理期間でわかった数字です。

ペットのかみつきも

やめてほしいです!!



書き込みを
された本



ペットに
噛まれた本

からだ・いのち・びょうきの本を集めた

「からだといのちの図書コーナー」と 「健康・医療情報コーナー」をつくりました

〔中央図書館のコーナー〕

平成19年1月より中央図書館に、2月より腰越図書館にからだや病気、いのちに関する資料をまとめた【からだといのちの図書コーナー】を設置しました。

いじめや自殺、不登校など子どもをとりまく環境の悪化が心配されています。

そんな中、せっかく「からだやいのち」について関心を持って、多くの本の中から探し出すことは簡単ではありません。たとえば『葉っぱのフレディ』という本は、植物学の本ではありません。『100万回生きたねこ』もペットの本ではありません。

そこで、食育や性教育など単独ではなく、人間の生物としての誕生、成長、死について様々な観点から本棚を構成し、手に取りやすいよう効果的にアピールしていきます。

また、同様に【健康・医療情報コーナー】を設置しました。一般的な医学書だけではなく、従来、文学の棚にあった「闘病記」や、また書店では流通していない健康医療情報に関するパンフレット等も集め、「病気と付き合い、いのちと向き合う」をキーワードにして、必要な人に必要な情報を届けることを目的とします。

コーナー設置にともない今年2月から「広報かまくら」の「図書館だより」欄でも「からだといのちを考える本」を紹介しています。



「からだといのちの図書コーナー」は1階の児童コーナーにあります



「健康・医療情報コーナー」は2階の一般書コーナーにあります

今年度も職場体験学習を受入れました

大変だったけど楽しかった！

図書館では、毎年、中学生の職業体験を受け入れています。

鎌倉市の図書館サービスについて説明をしたあと、普段は見ることのできない書庫や電算室なども見学します。巡回車が戻ってきた時はたいへんです。通常10箱前後、約500点の返却本や予約資料を、短時間にきちんと処理する作業に汗を流すこともあります。一番緊張するのが、カウンターでの貸出や返却のときです。「利用者の方には笑顔で挨拶する」「プライバシーを守る」などの基本事項を説明した後、実際にやってもらいます。

どの作業のときも真剣に取り組み一生懸命な中学生の姿は、受け入れる図書館にとっても励みになっています。

——中学生の感想から

- 職場体験のおかげで本が大好きになりました。
- 本を書架に返す作業は大変だったけど、とても楽しかったです。
- 地下書庫がどうなっているのか知りたかったので、見学できてよかったです。
- 予約した本がどんなふうに手元に届くのか知りたかったので、それがわかってよかったです。
- 働いている人の言葉遣いがいいので、みんな仲良くチームワークがよかったと思います。



国会図書館のレファレンス共同データベース事業

全国の図書館のレファレンス事例が見られます

レファレンスサービスとは、“あなたの疑問にお答えします”という図書館の「質問回答サービス」のことです。例えば、「結婚式のスピーチの例が載っている本」や「建長汁の由来について知りたい」など具体的なご質問や、「防災マニュアルを作るために参考になる資料」「庭木で皮膚がかぶれるが、かぶれる植物を調べたい」などの質問に対し「この本はいかがですか」と資料や情報を提供することで。

利用者の方から様々な質問が寄せられ、図書館ではそれについて調査・回答をしていますが、のちにほかの方から同じ質問があったときに、より早く、よりの確な資料をご紹介できるように、レファレンスの記録を取っています。

これを個々の図書館ごとではなく、全国の図書館から記録を集め、共通のデータベースをつくらうではないか、という事業が『レファレンス共同データベース事業』です。

お問い合わせがあったとき、他の図書館が以前に受けた質問と同じであったら、データベースからそのときの情報を調べ、自館の資料と照らし合わせて利用者の方に回答ができます。そのようなサービスの迅速化・適格化に役立つシステムをめざしています。

この事業は平成14年度から16年度まで実験的に行なわれ、17年度から本格稼働し、参加館は公共・大学・専門図書館あわせて435館になりました。（平成18年11月現在）

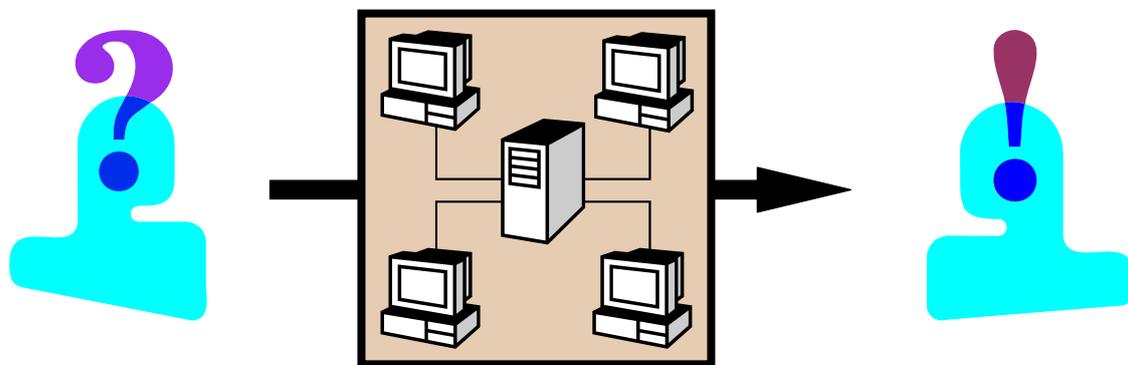
さて、このデータベースは図書館だけではなく、一般の方でも見るすることができます。そのデータ数は現在約1万3千件です。どんな質問があって、図書館はどう答えたのか？ちょっと覗いてみてはいかがでしょうか。アドレスはこちらです。

<http://crd.ndl.go.jp/>

もしくはヤフーやグーグルで『レファレンス共同データベース』と入力して探してみてください。

この事業には鎌倉市の図書館も参加しています。以下は、鎌倉市図書館がレファレンス共同データベースに入力した質問回答例の一部です。答えを知りたい方はぜひご覧ください。

- ◎ 鎌倉時代の人々は何を食べていたか。
- ◎ 『鎌倉城』という言葉がはじめて使われたのはいつか。
- ◎ 源頼朝の家紋は何か。
- ◎ 「縄文」と「縄紋」の違いはなにか。



編集・発行 鎌倉市中央図書館 〒248-0012 鎌倉市御成町20-35 ☎ 0467 (25) 2611

鎌倉市の図書館：腰越図書館☎(33)0711 深沢図書館☎(48)0022
大船図書館☎(45)7710 玉縄図書館☎(44)2218